

# ごみから資源へ ごみコミュニケーション

2018  
4/1  
特別号

■編集／発行 埼玉西部環境保全組合

■組合構成市町 鶴ヶ島市・毛呂山町・鳩山町・越生町



完成イメージ

## (仮称) 鳩山新ごみ焼却施設 整備・運営事業者が**決定!**

事業者の選定は、地方自治法施行令の規定に基づき価格及びその他の条件（性能、機能、技術等）によって落札者を決定する総合評価一般競争入札方式とし、透明性及び公平性を確保することを目的として設置された学識経験者等で構成される「(仮称) 鳩山新ごみ焼却施設整備・運営事業者選定審査委員会」において、(株)IHI環境エンジニアリンググループによる提案事業者が選定されたものです。

組合では、平成29年12月1日に(株)IHI環境エンジニアリンググループを落札者として決定し、平成30年2月15日に開かれた埼玉西部環境保全組合議会定例会において、(仮称) 鳩山新ごみ焼却施設整備・運営事業に係る契約の締結議案が可決され、同日をもって本契約を締結しました。

## (仮称) 鳩山新ごみ焼却施設整備・運営事業概要

- 1 事業名 (仮称) 鳩山新ごみ焼却施設整備・運営事業
- 2 事業場所 鳩山町大字泉井、熊井地内
- 3 契約金額 19,144,010,145円 (税込み)  
 (内訳) 設計・建設 12,889,152,000円  
 運営・保全管理業務 6,254,858,145円  
 \* 入札説明書 (平成29年4月26日) により、予定価格を事前公表しました。
- 4 事業期間 設計・建設期間: 平成30年2月15日～平成34年9月末  
 運営・保全管理期間: 平成34年10月1日～平成50年3月末
- 5 事業方式 民間資金の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律に準じて実施する事業であり、事業者が、本組合の所有となる本施設について設計・建設・運営・保全管理を一括して受託するDBO (Design-Build-Operate) 方式とします。
- 6 事業者 設計・建設企業: IHI環境・三井住友建設・伊田テクノス特定建設  
 工事共同企業体  
 運営企業: (株)鳩山環境サービス

### 施設概要

施設規模	130t/日 (65t/日×2炉)
処理方式	全連続燃焼ストーカ式焼却炉 (回転式)
排ガス処理	ろ過式集じん器、乾式吹込み方式、触媒脱硝方式、活性炭噴霧
排水処理	ごみピット排水: ろ過後、炉内噴霧又はごみピット循環 プラットホーム床排水: 処理後再利用 機器排水 (純水等): 処理後再利用
燃焼ガス冷却設備	廃熱ボイラ方式・エコノマイザ
発電設備	タービン発電
その他施設	管理棟、計量棟、付属棟 (ストックヤード)、外構施設等

### 事業スケジュール

工事項目	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
設計・建設工事					
土木工事	←————→				
建築工事		←————→			
プラント工事			←————→		
試運転				←————→	
外構工事等				←————→	
運営・保全管理					
運営・保全管理					————→

# Point 1

## 公害防止基準を遵守するための運転管理

- より厳しい基準で管理し、公害防止基準を確実に遵守します。特にダイオキシン類については、組合から事業者へ提示した要求水準書よりさらに厳しい自主基準値を設定します。
- 地域住民に安心安全を約束し、常に必要な対策を打つよう運転管理を行います。

測定項目	法規制値	要求水準書	自主基準値
ばいじん g/m <sup>3</sup> N	0.08	0.01	0.01
塩化水素 ppm	430	30	30
硫黄酸化物 ppm	約7800(*1)	25	25
窒素酸化物 ppm	250	50	50
ダイオキシン類 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N(*2)	1	0.1	0.01
水銀 mg/m <sup>3</sup> N	0.03	0.03	0.03

\*1 K値(17.5)から算出される濃度

\*2 ダイオキシン類については連続測定ではなく、定期的な測定の結果により評価します。

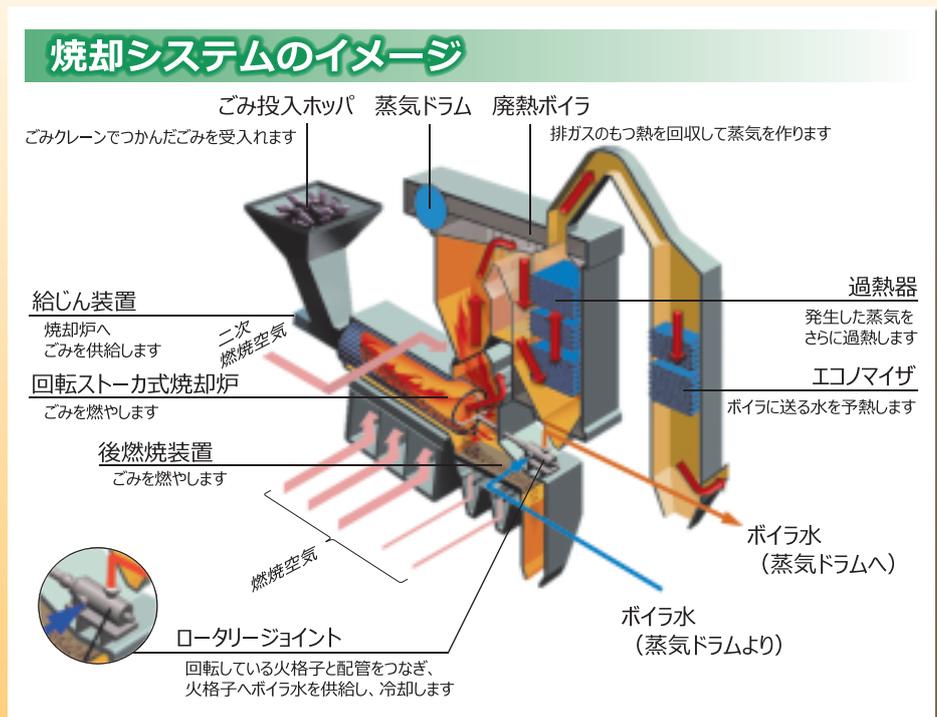
# Point 2

## 焼却システムの特徴

焼却システムについては、次のような特徴を有する回転ストーカ式焼却炉を採用します。

- 低空気比燃焼に優れる
- 熱回収効率が高い
- ごみ質変動に強い
- 高い耐久性
- 故障が少ない
- 維持管理が容易

さらに、高温高圧ボイラ、抽気復水タービン、高効率乾式排ガス処理、低温型触媒などを組み合わせ、インテリジェント制御システムによる制御を行うことにより、施設の長期安定稼働と周辺環境の保全、ごみによる発電や優れた経済性を実現します。



## 全体配置図 地域住民の交流の場となり、親しみのある施設を提供します



### 管理棟

広報、イベント、環境啓発、見学等、情報発信の中心機能

### 工場棟

環境啓発拠点としての焼却施設の展示学習機能

### エコの広場

自然空間、野外イベントの拠点機能

## 地域交流機能・地域防災拠点機能 地域社会に貢献し、信頼関係を構築します



地域住民の交流のシンボルとして、管理棟に多目的スペースを設け、地域コミュニケーションの場を提供するとともに、地域住民のつながり、連携を構築し親しまれる施設とします。

また、エコの広場を整備し、野外イベントや防災の拠点として活用します。防災拠点機能としては、避難所機能、水（井戸設備）、電気（蒸気タービン発電機・非常用発電機）、通信（衛星電話）などを併設予定です。

問い合わせ先	燃やせるごみ	高倉クリーンセンター	鶴ヶ島市大字高倉	593番地4	☎049-271-1500
	燃やせないごみ	川角リサイクルプラザ	毛呂山町大字川角	1959番地1	☎049-294-4115
埼玉西部環境保全組合ホームページ <a href="http://www.hozenkumiai.or.jp/">http://www.hozenkumiai.or.jp/</a>					